

政治私物化 安倍政権許せない



「自由に話せる社会を守れ」とコールする人たち＝26日、国会正門前

「共謀罪」反対 国会前で未来公共

「未来のための公共」(未来公共)は26日夜、国会正門前で「共謀罪」法案に反対する抗議行動を行いました。1800人(主催者発表)が参加し、「いいねーが監視対象」と、神奈川県川崎市から参加

した前田敦子さん(53)は、「政府の国会答弁があまりにひどい。黙っていられますん」。国会前に足を運ぶのは、2015年の安保法制に反対する抗議以来です。「法案について、よくわからない人が多い。一人でも多くの人に内容を知らせていきたい」

未来公共のメンバーで大学生の馬場ゆきのさんは、「ニュースを見ていたら、首相周辺は秘密保護法や安保法制のときより騒がれていないと話しているそうです。市民が見えていないと思う。そのとき以上に私たちが声をあげていきましょう」と話しました。

スピーチした立教大学教授の香山リカさんは、「安倍政権は国会でどうとでもかきを平気でやっています。私たちは恐れず、おかしいことには声をあげ続けましょう」と訴えました。

民進党の阿部知子、日本共産党の池内さおり両衆院議員、社民党の福島瑞穂参院議員がステージに並び、参加者と「野党は共闘」「市民と共闘」「市民と共闘」コールしました。

書かれたフラカードを掲げ、「共謀罪反対」「テロ対策とつなぐな」とコールしました。